

【正誤表】

当社刊行『優駿図鑑～スペシャルウィーク、サイレンススズカ、トウカイテイオー……夢を追った伝説の名馬たち～』におきまして、記載内容に誤りがありましたので下記の通り訂正いたします。

●サイレンススズカ

・15 ページ コラム「1998年5月30日 中京競馬場 金鯱賞 (GII)」

文中

(誤) 前半 3F58.1 秒のハイペースで大逃げを打ち

(正) 前半 **5F**58.1 秒のハイペースで大逃げを打ち

表内

(誤) 2011年 武蔵野 S (GIII) クロフネ -1.4

(正) **2001**年 武蔵野 S (GIII) クロフネ -1.4

●ダイワスカーレット

・23 ページ コラム「宿命のライバル・ウオッカ 実力と人気の比較・変遷」

表内

(誤) 2008/11/02 天皇賞 (秋) (ウオッカ) 1 番人気 2.1 倍/1 着

(正) 2008/11/02 天皇賞 (秋) (ウオッカ) 1 番人気 **2.7** 倍/1 着

●ゴールドシップ

・25 ページ 競走成績

(誤) 2011.12.24 阪神 ラジオ NIKKEI 賞

(正) 2011.12.24 阪神 **ラジオ NIKKEI 杯 2 歳 S**

●トウカイテイオー

・28 ページ プロフィール

(誤) New Record '16 菊花賞

(正) **なし (空白)**

●メジロマックイーン

・34 ページ 本文

(誤) 父子四代制覇は叶わないまま、メジロアサマの父系はメジロマックイーンで途絶えた。

(正) **なお、メジロマックイーンの産駒から天皇賞馬は出ず、父子四代制覇までは叶わなかった。**

●ミスターシービー

・41 ページ コラム「追込み馬にはいつでもドキドキさせられる！」

表内

(誤) ホクトヘリオス '86~'88 年 (中略) 重賞 2・3 着 10 回中 9 回は追い込むも届かず

(正) ホクトヘリオス '86~'90 年 (中略) 重賞 2・3 着は 8 回。追い込むも届かず。

●シリウスシンボリ

・46 ページ プロフィール

(誤) 戦績 22 戦 4 勝

(正) 戦績 26 戦 4 勝

●タマモクロス

・51 ページ 本文

(誤) 2 段階飛び級の GIII 鳴尾記念を選択。

(正) GII 鳴尾記念を選択。

・51 ページ コラム「ライバル or 仲良し？芦毛は芦毛を連れてくる！」

文中

(誤) そんな芦毛による GI レースでのワンツースは 20 レースある

(正) そんな芦毛によるワンツースは数多くある

●ゴールドシチー

・52 ページ 本文

(誤) 父ゴールドアリュールの黒鹿毛ゴールドシチーで 16 年にダートを走り 6 戦 0 勝で引退した馬だ。

(正) 父ゴールドアリュールの黒鹿毛ゴールドシチーで、JRA で 2016~2017 年にダートを走り 6 戦 0 勝、その後地方競馬に転厩した馬だ。

●イナリワン

・53 ページ 本文

(誤) 重賞で単勝オッズ 1 倍台が 9 回の絶対的アイドルホース。

(正) 重賞で単勝オッズ 1 倍台が 11 回の絶対的アイドルホース。

●オグリキャップ

・55 ページ 競走成績

表内

(誤) 1988.05.08 京都 京都4歳S GIII 芝2000 15 1 1

(正) 1988.05.08 京都 京都4歳**特別** GIII 芝2000 15 1 1

・57 ページ コラム「競馬ブームの立役者は、地方競馬出身場？」

表内

(誤) イナリワン 大井 14戦9勝/11戦3勝 天皇賞(春)(秋) 有馬記念

(正) イナリワン 大井 14戦9勝/11戦3勝 **天皇賞(春)** **宝塚記念** 有馬記念

●ナイスネイチャ

・70 ページ 本文

(誤) 8大競争GIで連続3着は、おそらくナイスネイチャ以降現れることはないだろう。

(正) **有馬記念**での連続3着は、おそらくナイスネイチャ以降現れることはないだろう。

・71 ページ 本文

(誤) 重賞レースの出走34回。うちGIが10戦。

(正) 重賞レースの出走34回。うちGIが**16**戦。

(誤) 以後8歳アルゼンチン共和国杯15着惨敗まで8戦すべて着順掲示板を外す6着以下と力尽きた。

(正) 以後8歳アルゼンチン共和国杯15着惨敗まで**8**戦中**7**回着順掲示板を外す6着以下と力尽きた。

(誤) 重賞で2着が3回、

(正) 重賞で2着が**4**回、

・71 ページ コラム「GI シルバーコレクター……も結構います。」

表内

(誤) ステイゴールド 19戦0勝

(正) ステイゴールド **20**戦**1**勝

●ライスシャワー

・77 ページ 本文

(誤) 日経賞からスタートし2着。

(正) 目黒記念からスタートし2着。

●サクラバクシンオー

・79 ページ コラム「父サクラユタカオーはスピード馬をバンバン輩出！」

表内

(誤) トゥナンテ 1995 牡 23戦11勝

(正) トゥナンテ 1995 牡 23戦8勝

(誤) ユキノビジン 1990 牝 8戦4勝

(正) ユキノビジン 1990 牝 6戦3勝

●ウイニングチケット

・83 ページ コラム「誰からも愛された騎手 柴田政人のお手ウマ」

表内

(誤) ファンタスト 9戦〔3-2-1-3〕

(正) ファンタスト 10戦〔3-2-1-4〕

(誤) ミホシンザン 8戦〔3-0-4-1〕 アメリカJCC、日経賞、天皇賞(春)

(正) ミホシンザン 16戦〔9-1-4-2〕 皐月賞、菊花賞、天皇賞(春)

(誤) カリブソング 24戦〔9-7-2-6〕 フェブラリーS、中山金杯、目黒記念

(正) カリブソング 24戦〔9-7-2-6〕 フェブラリーH、金杯、目黒記念

●ビワハヤヒデ

・85 ページ コラム「ビワとブライアンだけじゃない！たくさんいるぞ！兄弟でのGI制覇！」

表内

(誤) オルフェーヴル 牡 2008 21戦12勝 9勝(6勝)

(正) オルフェーヴル 牡 2008 21戦12勝 11勝(6勝)

●ユキノビジン

・88 ページ プロフィール

(誤) 戦績 8 戦 4 勝

(正) 戦績 6 戦 3 勝

●ヒシアマゾン

・95 ページ コラム「今となっては牝馬の方が強いのか？ 牝馬の有馬記念挑戦」

文中

(誤) 4 歳のガーネットが 12 頭立ての 9 番人気ながら見事に優勝を果たした。

(正) 4 歳のガーネットが 12 頭立ての 9 番人気ながら見事に優勝を果たした。続いて、1960 年
スターロッチと 1971 年トウメイも勝利を取めた。

●ビコーペガサス

・96 ページ 本文

(誤) その後もダートのフェブラリーステークスを含め GI に 7 度出走するが、

(正) その後もダートのフェブラリーステークスを含め GI に 8 度出走するが、

●タイキシャトル

・111 ページ コラム「意外と出かけています。海外遠征の歴史」

表内

(誤) 2011 ワンツーフイニッシュ ヴィクトワールピサ/トランセンド 牡 4/牡 5 UAE
M.デムーロ/藤田伸二

(正) 2002 ワンツーフイニッシュ エイシンプレストン/アグネスデジタル 牡 5/牡 5 香港
福永祐一/四位洋文

●セイウンスカイ

・115 ページ コラム「強い芦毛は継続中！？ 芦毛の活躍馬」

表内

(誤) クロノジェネシス 15 戦 8 勝

(正) クロノジェネシス 16 戦 8 勝

・115 ページ キャプション

(誤) '95 札幌記念

(正) '99 札幌記念

●グラスワンダー

・117 ページ コラム「ファン投票大好き！グランプリ勝ちまくる馬達」

表内

(誤) ゴールドシップ '12-'15 有馬記念/'13-'15 宝塚記念

(正) ゴールドシップ '12 有馬記念/'13-'14 宝塚記念

(誤) グラスワンダー '98-'99 有馬記念/'99-'00 宝塚記念

(正) グラスワンダー '98-'99 有馬記念/'99 宝塚記念

●エルコンドルパサー

・118 ページ プロフィール

(誤) 主な勝ち鞍/'88 ジャパン C、'88NHK マイル C

(正) 主な勝ち鞍/'98 ジャパン C、'98NHK マイル C

●アドマイヤベガ

・131 ページ プロフィール

(誤) Key Race '00 皐月賞/Best Race '00 ダービー

(正) Key Race '99 皐月賞/Best Race '99 ダービー

●アグネスデジタル

・133 ページ キャプション

(誤) 地方交流競走→芝のマイル→王道 2000m→海外 GI→ダート GI で5連勝。

(正) 地方交流ダートマイル→JRA 芝 2000m→海外芝 2000m→中央ダートマイルで GI 4 連勝。

●マンハッタンカフェ

・136 ページ プロフィール

(誤) 馬場 ダート

(正) 馬場 芝

・137 ページ 本文

(誤) 2002 年秋の古馬 GI 戦線は、

(正) 2001 年秋の古馬 GI 戦線は、

(誤) この秋初めてテイエムオペラオーの単勝オッズは2倍を切った。

(正) この秋シーズンの GI で初めてテイエムオペラオーの単勝オッズは2倍を切った。

●スマートファルコン

・146 ページ プロフィール

(誤) 主な勝ち鞍/‘10・’11JBC クラシック、‘10・’11 東京大賞典、‘10 帝王賞

(正) 主な勝ち鞍/‘10・’11JBC クラシック、‘10・’11 東京大賞典、‘11 帝王賞

・147 ページ 本文

(誤) 同期の名ダート馬 2 頭の、最初で最後の直接対決だった。

(正) 同期の名ダート馬 2 頭の、ワンツーフイニッシュとなった。

●カレンチャン

・151 ページ コラム「次のスプリント界は任せたわよ！ロードカナロア」

文中

(誤) 同厩舎同タイプのロードカナロアとの短距離馬同士の対決は 3 回あった。

(正) 同厩舎同タイプのロードカナロアとの短距離馬同士の GI での対決は 3 回あった。

表内

(誤) 2012.09.30 スプリンターズ S (カレンチャン) 3 番人気 2 着 (ロードカナロア) 1 番人気 1 着

(正) 2012.09.30 スプリンターズ S (カレンチャン) 1 番人気 2 着 (ロードカナロア) 2 番人気 1 着

※1.各競走馬のプロフィール内戦績については中央競馬でのデータを記載しておりますが、ハルウララ・アグネスデジタル・スマートファルコンなどについては地方競馬や海外でのデータも含めて記載しております。

※2.競走成績などに記載されている各レースの出走頭数については、出走取消（あるいは競争除外）となった競走馬についても含めた頭数を記載しております。

関係各位に深くお詫びするとともに訂正させていただきます。